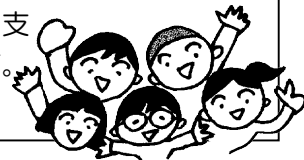




◆今、学校は学力テストにつながる「学力向上」に追われ、多忙化と「〇〇スタンダード」という管理の中で、教師も子どもも安心と楽しさを十分にもてずに毎日を過ごしているのではないのでしょうか。時間と自由を奪われストレスをため込むことは、いじめや問題行動、不登校となって表れます。

◆今回の学習会は、「子どもの貧困」がいつそう進み、学習指導要領の改定・先取りを前に、子どもの姿を見つめ、そこに発達の可能性を探り支え励ましていこうというものです。

◆ぜひ、ご参加下さい。

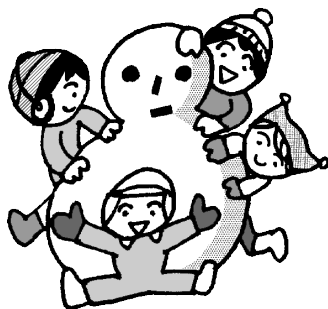


# 子どもの問題のなかに発達の可能性をみる

講師

かとう ひろみち  
**加藤 弘通** さん

北海道大学大学院教育学研究院・准教授



●発達心理学という視点から思春期に生じる様々な問題について研究されています。●2013年から北海道大学に来られ、それまではフリースクールや中学校の情緒障害学級（通級指導教室）、相談室、教育委員会などでお仕事をされ、前任校の静岡大学では、教職大学院で現職の小中高等学校、特別支援学校の教員に心理学を教えられていました。●単に問題を抑えたり消したりするのではなく、その中に発達の可能性をみることをご心がけて、支援や実践の場に関わることを大切にしておられます。●「さっぽろ子ども・若者白書 2016」の執筆もされ、小中学生アンケートの分析では、「関係の分析」という手法から、今日の複雑に絡み合った中で生きる子どもたちをより広くより深く受けとめることに大きな役割をはたされました。◆著書：「問題行動と学校の荒れ」（ナカニシヤ出版）他

◆講演後・質疑応答・フロアー交流を行います

とき

2017年 **1月9日（月）** 15:00~17:00

会場

札幌市生涯学習センター **ちえりあ** 研修室5・6

地下鉄東西線「宮の沢」駅直結・徒歩5分

参加費

**500円**（資料代）どなたでも参加できます！

【主催・連絡先】北海道民間教育研究団体連絡協議会（道民教）

事務局長 井上大樹（札幌学院大） ☎061-1409 恵庭市黄金南1丁目 15-9-103 井上

メール：hiroue16@sgu.ac.jp TEL/Fax：0123-21-8627

ウェブサイト：<http://douminkyou.okoshi-yasu.com/>